



【課題の解決へ一丸】

三浦半島地域連合議員団会議が第22回総会を開催

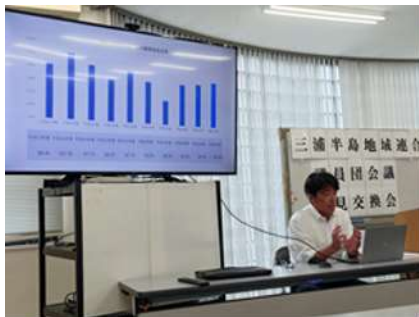
— 各市町の現状を共有する意見交換会も合わせて実施 —

5月19日(火)13時より「三浦半島議員団会議・意見交換会」「議員団会議・第22回総会」が、全駐労会館会議室にて行われました。

意見交換会は、県議会や三浦半島4市1町の議会における議員団の活動報告や各市町の問題点、政策の活動状況などの情報共有することにより、今後の活動につなげることを目的とした会です。今回は、参加者の都合上、鎌倉市・逗子市・横須賀市の3市のみでの報告となりましたが、現在各市町で取り組んでいる事を他の市町で活用出来るか、経験を踏まえ問題点に対してアドバイスを送るなど有意義な会となりました。

地域連合の役員にも情報を共有して、2027年度に向けた政策・制度要求と提言活動の充実に繋げていきます。

意見交換会終了後、「三浦半島地域連合議員団会議 第22回総会」を開催しました。

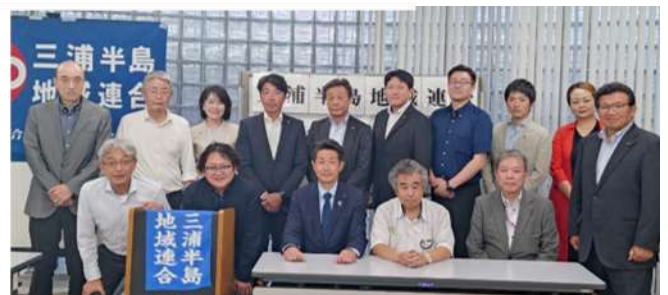


各市町の問題点や活動報告を行う議員団議員

左から：高野逗子市議・長谷川横須賀市議・大石鎌倉市議

大石鎌倉市議会議員が総会議長を務め、冒頭、近藤会長より4市1町の協力体制強化に取り組み、より充実した活動を展開していくことと挨拶がありました。

総会は、報告事項・会計決算報告などの報告事項、今年度の活動計画・予算・規程変更について議案について全会一致で承認されました。



「働くことを軸とする安心社会」の実現に向け、「政策・制度要求と提言」の取り組み

すでにご案内していますが2027年度に向けた「政策・制度要求と提言」の意見収集を現在行っています。何か気になることが有れば地域連合へ報告ください。

この「政策・制度要求と提言」をもとに「働くことを軸とする安心社会」を実現するため、行政への要請、三浦半島議員団との連携をはじめ、自らも力強く運動を展開していくこととします。

100キ。を超える食品を寄贈！ 集まった支援の輪、フードバンクへ

6月10日（水）10時30分にフードバンクかながわを訪れ、2026 三浦半島統一メーカーや各加盟組織より寄贈いただいた食料・カンパ金を届けました。

昨今の物価高騰の影響もあり、フードバンクへの寄贈もお米を中心に減少傾向となり、逆に支援申請の数は増える傾向にあり、年齢が若い方が増えてきている印象だそうです。

今回、総数量：162点・総重量：112.345kgの食料品、カンパ金6,470円を届けることが出来ました。改めて、フードバンクへのご支援に御礼申し上げます。

利用者からは、多くの感謝の声が届いているそうです。

今後も、三浦半島地域連合・労福協はフードバンク支援していきますので、変わらぬご理解ご協力をお願いいたします。



「一人で悩まずに！」 労働相談の周知へ 連合の日・ハラスメント防止を訴える！

6月16日（火）18時から京急久里浜駅にて、上部団体の連合神奈川より前島副事務局長を迎え、地域連合役員24名に参加いただき、総勢25名で連合の日・街頭行動を行いました。

今回のテーマ『職場におけるあらゆるハラスメントをなくそう！』とし、近年におけるハラスメントのおける状況や、相談窓口の紹介が記載されたチラシ入りテッシュを配り、不安の解消・ハラスメントの防止を訴えかけました。

職場におけるハラスメントは、労働者の個人としての尊厳を不当に傷つける社会的に許されない行為であるとともに、労働者の能力の有効な発揮を妨げ、職場秩序や業務の遂行を阻害し、社会的評価に影響を与える問題として訴えていきます。

今後も地域連合の顔の見える活動として、連合の日へのご協力をお願いいたします。



三浦半島地域連合OB会幹事会・意見交換会開催

6月19日（金）16時30分から芝浦メカトロニクス労組会議室にて、三浦半島地域連合OB会幹事会が開催されました。幹事会では、昨今の社会情勢の変化や女性会員の登録者も増えたことも考慮し、OB会名称変更についての協議がなされました。また、意見交換会は場所を移し、OB会員31名現役2名の総勢33名にて行われ、会場のあちこちで「久しぶり！」「変わらないね」といった声が飛び交い、当時の思い出話やそれぞれの近況報告に花が咲く楽しい会となりました。

